

一級自動車工学科		2025年度		授業計画	
時期	3年C巡	単元	実習	教科名	新技術
科目	自動車整備作業	教科書等 持参品	一級自動車新技術 クロームブック	発行日	2025年4月1日
総時限	46時限		新技術実習ノート (jamboard)	教科担当	高濱 多賀
必要時限	46時限				
指導教員の実務経験		該当 非該当			
自動車整備士として、車両全般の整備の実務経験がある教員によりシャシの分解・組立・点検等について指導する。					
教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
1. NIM関連の構造、機能、作動を確認し制御を理解する。 2. フロントカメラ、AVM、レーダセンサのエーミング方法を理解する。 3. CVTの構造、作動を理解する					
授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)					
1. NIMについての知識を深め、構成部品の役割、作動について説明ができるようにする 2. フロントカメラ、AVM、レーダセンサのエーミングを実車で出来るようにする。 3. CVTの構造、動力伝達、油圧制御について理解させる。					
学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
CONSALTを使用しての各種エーミング作業 NIMについての座学試験 (インテリジェントドライビング)					
準備学習					
自動車新技術の該当箇所を事前に読んでおく。NIMについてHP等で調べておく。					

